

令和7年度 認知症施策連携推進研修会
～認知症とともに住み慣れた地域で生きる～

1 目 的

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができる環境・体制づくりを推進するため、医療、介護及び生活支援サービス等の連携支援を行う認知症地域支援推進員や認知症介護における地域全体の資質向上を担う認知症介護指導者、就労支援機関職員など認知症の人や家族の支援者が、連携や協働できる体制づくりを推進する。

2 主 催 山口県

3 日 時 令和7年8月6日（水）午後2時から午後4時30分まで

4 実施方法 オンライン（Zoom）

5 対 象 者 市町・健康福祉センター認知症施策担当者、認知症地域支援推進員、認知症介護指導者、家族会関係者、認知症疾患医療センター職員、オレンジドクター、就労支援関係職員（山口労働局、山口産業保健総合支援センター、山口障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等）、介護施設職員 等

6 定 員 150名

7 受 講 料 無料

8 研修プログラム

時 間	内 容
14:00～ (5分)	オリエンテーション、挨拶
14:05～ (70分)	【講演】 「若年性認知症の診断後早期支援～ものわすれ外来の診療から～」 医療法人圓生会 松本診療所（ものわすれクリニック） 理事長 松本 一生
15:15～ (30分)	【活動紹介】 「認知症の人と共につくる暮らしと環境～デイサービスに通う若年性認知症の人たちが教えてくれたこと～」 有限会社なでしこ 代表取締役 吉川 浩之
15:45～ (5分)	グループ分け
15:50～ (40分)	【情報交換】（圏域別グループディスカッション） テーマ：認知症とともに住み慣れた地域で生きるために、本人と多職種でできること
16:30	【閉会】

9 参加申込みについて

別紙「受講のご案内」を参照し、山口県ホームページ専用申込フォームから、令和7年7月25日（金）までに、お申込みください。

10 問い合わせ先

山口県健康福祉部 長寿社会課地域包括ケア推進班（担当：賀原）

TEL 083-933-2788 FAX 083-933-2809

講師紹介

医療法人圓生会 松本診療所（ものわすれクリニック）
理事長 松本 一生氏

【略歴等】

昭和58 大阪歯科大学卒業。平成2 年関西医科大学卒業（精神神経科学）。関西医科大学医学研究科（精神神経科学）単位取得。松本診療所、大阪市高齢者総合相談センター相談医として勤務する傍ら、大阪人間科学大学、大阪公立大学大学院にて教鞭をとる。平成18 年からは厚生労働省「認知症を知り地域を作る」キャンペーン等各種委員に就任。理事長を務める松本診療所は認知症に特化した診療を行い、令和4 年から大阪市連携型認知症疾患医療センターに指定。認知症の人と家族に寄り添いながら、人生を送ることを大切に日々の診察に当たっている。また、長年自宅で家族を介護した経験をもつ、介護者でもある。

【所属学会、委員等】

日本認知症ケア学会理事 日本精神神経学会指導医・専門医
日本老年精神医学会評議員・指導医・専門医

活動紹介

有限会社 なでしこ 代表取締役 吉川 浩之氏

【活動状況】

大分県大分市で若年性認知症の人が多く集う「なでしこガーデンデイサービス」（通常規模型通所介護）を運営。若年性認知症の人の「仕事がしたい、地域に貢献したい」という気持ちから、運送業やデイサービスで認知症の方の雇用を積極的に行うほか、有料ボランティア（庭の草取りや農作業等）も行っている。また約20 名のピアサポーターと認知症ピアサポート活動を行いながら、自宅に引きこもっている認知症の方の家を訪問し、一緒に活動する仲間を増やす活動を広げている。